

## 会議参加者募集 : Call for Participation

# The 9th NTCIR Workshop Meeting NTCIR-9 成果報告会

Evaluation of Information Access Technologies: Information Retrieval, QA and Cross-Lingual Information Access,

第4回 情報アクセスの評価に関する国際ワークショップ (EVIA 2011)

The 4<sup>th</sup> International Workshop on Evaluating Information Access

December 6-9, 2011

National Center of Sciences, Tokyo, Japan 学術総合センター (東京・千代田区)

NTCIR Organizing Committee NTCIR 実行委員会

National Institute of Informatics (NII) 国立情報学研究所

<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-9/>

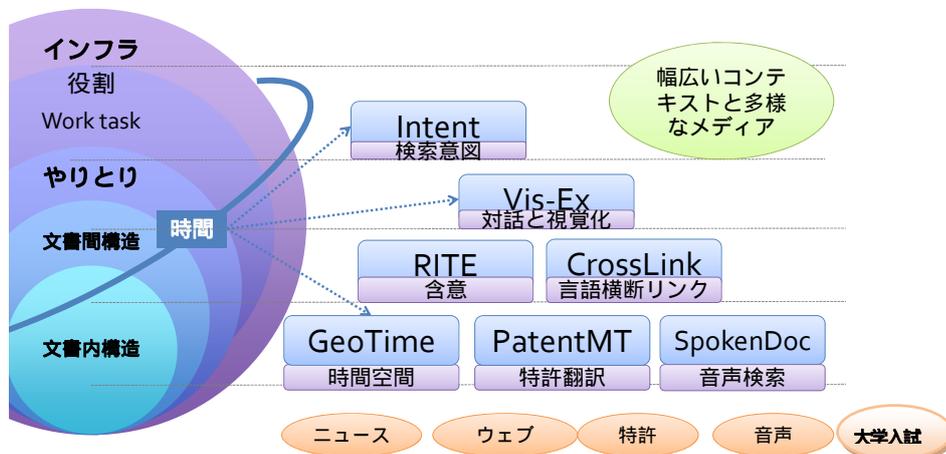
NTCIR (エンティサイル、NII Test Collections for Information Retrieval and Access Systems) は、情報検索、質問応答、要約、テキストマイニング、機械翻訳など膨大な情報の中から所望の情報にアクセスし、情報の理解や活用を支援する技術の大規模な評価基盤を国内外の多数の研究者が共有し、その共通基盤の上でそれぞれの研究を進め、検証をし、相互に学びあうフォーラムを形成するプロジェクトです。1998年から開始し、IRとNLPの融合によるより豊かな情報アクセス技術の実現を標榜し、1年半を1サイクルとして、毎回、いくつかのタスク (= 研究部門) を選択して活動を進めてきました。

第9回 NTCIR では、運営体制を一新し、7つのタスクを選定しました。そのほとんどは NTCIR-9 から始まる新しいものです。参加チーム数も NTCIR-8 から増加し、17カ国の119団体が一つ以上のタスクに参加表明をし、実験を進めています。

コアタスク : 地理・時間情報の検索 (GeoTime)、クエリの検索意図解析による Diversity Search (INTENT)、テキスト間の推論 (含意) 認識と質問応答 (RITE)、音声文書の検索 (SpokenDoc)

パイロットタスク : 言語横断リンクの発見 (CrossLink)、対話的情報探索と可視化 (VisEX)、特許の統計的機械翻訳 (PatentMT)

## NTCIR-9 タスク



成果報告会・EVIA 2011 は、どなたでもご参加いただけるオープン・イベントです。成果報告会では、タスク参加チームの研究成果や、比較評価によって得られた知見が発表されます。世界中の評価フォーラムからの最新報告を含むエキサイティングな招待講演を予定しています。前回は、18ヶ国から180名以上の参加者があり、熱心に議論をしました。

### スケジュール :

DAY-1 (2011年12月6日) The 4<sup>th</sup> International Workshop on Evaluating Information Access (EVIA2011, 評価手法研究に関する国際ワークショップ)

DAY2-4 (2011年12月7~9日) NTCIR-9 Meeting NTCIR-9 成果報告会

基調講演 (2011年12月7日午前) 辻井 潤一 (Microsoft Research Asia)

Title: Natural Language understanding, Semantic-based Information Retrieval and Knowledge Management

招待講演 (2011年12月8日午前) Mark Sanderson (RMIT) and William Webber (University of Maryland)

Title: Principles for Robust Evaluation Infrastructure

国際評価フォーラムからの最新報告

問合せ NTCIR プロジェクト プロジェクト・リーダー 神門 典子 (かんと のりこ) [kando@nii.ac.jp](mailto:kando@nii.ac.jp)  
事務局: [ntc9mtg-sec@nii.ac.jp](mailto:ntc9mtg-sec@nii.ac.jp)

## 参加登録

<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-9/participation.html>

第9回 NTCIR ワークショップ (NTCIR-9) 成果報告会および第4回情報アクセスの評価に関する国際ワークショップ (EVIA2011) には、情報アクセス技術に関する研究分野 (情報検索、自然言語処理、データ工学など) にご関心がある方は、どなたでも歓迎いたします。どうぞ、奮ってご参加ください。

NTCIR-9 の「タスク」に参加した方も、そうでない方も、参加費や会議参加時に受け取る資料等に、何も区別はありません。前回 NTCIR-8 の成果報告会は、18 カ国 180 名以上の出席者を迎えて開催いたしました。会議出席者のおよそ半数は「タスク」に参加した研究者、半数はタスクに参加しなかった方々で、実り多い議論の場となりました。

### オンライン事前参加登録

<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-9/participation.html>

会議に出席なさる方は、オンライン事前参加登録をお勧めします。事前参加登録では、クレジットカードまたは現金 (参加登録時の料金を会議出席時にお支払いいただきます) を選択できます。ご所属機関等のご都合で、銀行口座振り込みが必要な方は、NTCIR-9 成果報告会事務局 [ntc9mtg-sec@nii.ac.jp](mailto:ntc9mtg-sec@nii.ac.jp) にお問い合わせください。

### 当日参加登録

会議当日に会場で参加登録をしていただくこともできます。この場合、たいへん申し訳ありませんが、参加費は現金にて申し受けます。あらかじめ、ご了承ください。準備の都合上、できるだけ、事前登録をお願いできれば幸いです。

### 参加費等

参加種別	早期 (2011年10月31日まで)	事前 (2011年11月1日~25日)	当日
一般 (学生以外)	30,000 円	32,000 円	35,000 円
学生 (会議論文集つき)	8,000 円	10,000 円	10,000 円
学生 (会議論文集なし)	0 円	0 円	0 円

- すべての参加種別は、会議 (EVIA2011 と NTCIR-9 成果報告会) のすべてのセッションへの参加、オンライン会議論文集へのアクセス、コーヒープレイクを含みます。
- 「一般」参加には、(EVIA2011 と NTCIR-9 ワークショップ) の論文集と NTCIR-9 の評価結果の CD-ROM、パンケット、3 回のランチ (12 月 7 日~9 日) を含みます
- 「学生 (会議論文集つき)」には、(EVIA2011 と NTCIR-9 ワークショップ) の論文集と NTCIR-9 の評価結果の CD-ROM、パンケット、3 回のランチ (12 月 7 日~9 日) を含みます
- 「学生 (会議論文集なし)」の方は、必要に応じて、別途、「学生用ランチ・チケット」や「学生用パンケット・チケット」を購入することもできます。
- ランチやパンケットのチケットの購入は、事前登録が必要です。
- オンライン会議論文集は、2011 年 12 月 6 日から、無料で一般公開します。会場でも無線 LAN でアクセスすることが可能です。

追加チケット	代金
学生用パンケット・チケット	4,000 円
同伴者用パンケット・チケット	5,000 円
学生用ランチ・チケット (1 日あたり)	1,000 円
同伴者用ランチ・チケット (1 日あたり)	1,500 円

### キャンセル

- 参加登録を取り消す場合は、2011 年 11 月 4 日までに、書面にて、登録事務局 ([ntcir9\\_reg@ics-inc.co.jp](mailto:ntcir9_reg@ics-inc.co.jp)) まで、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- 参加登録を取り消した場合、払い込み済みの参加費は、会議終了後に以下の方針に従って払い戻しいたします。  
2011 年 11 月 4 日まで: 全額払い戻しいたします  
2011 年 11 月 5 日以降: 払い戻しなし

### 学生証

会期当日は学生証を必ず持参いただき、受付時にご提示願います。学生確認ができない場合、一般参加費との差額を申し受けることもございますのでご注意ください。